

2022年12月14日

トランジションボンド形式による 第1回、第2回ハイブリッド社債（劣後特約付社債）発行のお知らせ

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社（社長：内田 高史、以下「東京ガス」）は、本日、トランジションボンド形式の公募型ハイブリッド社債（劣後特約付社債、以下「本社債」）の発行^{*1}について、下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

また、本社債による198億円の資金調達に加え、事業資金および成長分野への投資を目的に本社債と同等の資本性を有するハイブリッドローンによる635億円の資金調達も予定しており、合計833億円の調達を見込んでいます。

東京ガスは、グループ経営ビジョン「Compass2030」^{*2}において、東京ガスグループの事業活動全体で、お客さま先を含めて排出するCO₂をネット・ゼロにすることに挑戦し、脱炭素社会への移行をリードすることを掲げています。今後もESGファイナンスを活用しながら、2030年までに脱炭素含む成長領域に約2兆円規模の投資を行い、2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

*1：[国内初のトランジションボンド形式によるハイブリッド社債（劣後特約付社債）の発行について（2022年11月24日発表）](#)

*2：[東京ガスグループ経営ビジョン Compass2030（2019年11月27日発表）](#)

[Compass Action -Compass2030 実現のための具体的な道筋-（2021年11月26日発表）](#)

記

社債の名称	東京ガス株式会社 利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債 (劣後特約付・トランジションボンド)	
	第1回	第2回
社債総額	101億円	97億円
当初利率	年0.735% ^{*3}	年1.149% ^{*4}
払込期日	2022年12月20日	
償還期限	2082年12月18日	
期限前償還	2027年12月20日以降の各利払日に 東京ガスの裁量で期限前償還可能	2032年12月20日以降の各利払日に 東京ガスの裁量で期限前償還可能
利払日	毎年6月20日および12月20日	
利払いの 任意停止	東京ガスは、ある利払日において、その裁量により、本社債の利息の支払い全部または一部を繰り延べることができる	
優先順位	本社債の弁済順序は東京ガスの一般の債務に劣後し、普通株式に優先する	
取得格付	AA-（株式会社格付投資情報センター）	
資本性	株式会社格付投資情報センターおよびS&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社から、それぞれ調達額の50%に相当する資本性の認定を受けたもの	
資金使途	「低コスト水電解用セルスタック開発」「メタネーション実証試験」「デンマーク陸上風力発電事業」「バイオマス発電事業」へ充当	
引受会社	みずほ証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、大和証券株式会社、野村證券株式会社、SMBC日興証券株式会社	
財務代理人	株式会社みずほ銀行	

※トランジションボンドに関する詳細情報は、[「東京ガストランジションボンド Web サイト」](#)に掲載しています

- *3：2022年12月20日の翌日から2027年12月20日までは固定利率、2027年12月20日の翌日以降は変動利率（2032年12月20日の翌日及び2047年12月20日の翌日に金利のステップアップが発生）。
- *4：2022年12月20日の翌日から2032年12月20日までは固定利率、2032年12月20日の翌日以降は変動利率（2032年12月20日の翌日及び2052年12月20日の翌日に金利のステップアップが発生）。

以上